科目名	32．健康と社会の動向				
履修年次	1年次	科目区分	専門基礎分野	単位数 (時間)	1単位 （15時間）
ディプロマポリシー(DP)	□ 人を大切にするこころ □ 現象を適切に把握し地域で生活する人を支える看護実践力 ☑ チームの中で連携・協働するための力 □ 専門職業人として自己研鑽する力				
科目目標	生活を取り巻く環境や健康に関する変遷・動向について理解することができる				
到達目標	社会の動向に関心を持ちながら、健康支援をするための町・市・国レベルでの実態について表現することができる				
評価方法	筆記試験（100点）				
使用 テキスト	系統看護学講座　専門基礎分野　公衆衛生　健康支援と社会保障制度②　医学書院 系統看護学講座　専門基礎分野　医療概論　健康支援と社会保障制度①　医学書院 国民衛生の動向　一般財団法人　厚生労働統計協会				
参考文献	わかりやすい公衆衛生学　ヌーヴェルヒロカワ 公衆衛生がみえる　メディックメディア				
教育方法と学生への期待 (求めること)	生活を取り巻く環境や健康に関する動向を学びます。経済的視点と医療の諸問題についても学び考えていきます。 講義を積極的に受講すれば行政のしくみや法および統計を理解できるようにしています。講義内容の他に社会の福祉・保健・統計については新聞に記載されることがあり、日頃から注意してみることで学ぶことが出来ます。新聞を読んで下さい。				

回	学習項目	学習内容	授業 方法
1	公衆衛生学の概論①	公衆衛生の定義 世界の公衆衛生の歴史	講義
2	公衆衛生学の概論②	日本における公衆衛生 国際保健	講義
3	人口統計と保健統計	国勢調査 静態・動態統計 出生と死亡	講義
4	疫学・保健統計	集団としての人々の健康をまもる 公衆衛生の場での疫学	講義
5	環境と健康	地球規模の環境と健康 身のまわりの環境と健康	講義

6	感染症とその予防対策	わが国の感染予防対策 公衆衛生上の重要な感染症とその対策	講義
7	食品保健と公衆栄養	食中毒と食品衛生法 国民の栄養摂取状況	講義
7.5	医療経済学と医療政策	経済学を用いて医療を読みとく 転換を迫られる医療政策	講義